

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	玉東町役場	代表者名	前田移津行		
担当者部署	企画財政課	連絡先電話番号	0968-85-3188		
担当者役職	主事	担当者氏名	矢野達也	連絡先E-mail	*****
住所	869-0303 熊本県玉東町木葉759				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	10/2開催予定のDX研修についての打ち合わせを行い、知識不足の我々に対して丁寧な対応をしていただき感謝しております。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年8月23日	支援・助言(オンライン)	有	令和5年9月13日	904
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年9月14日	事前打合せ（オンライン）	10時00分	11時00分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	玉東町DX推進チーム	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	庁内のICT化やDXについて取り組みを進めているが、職員のデジタル意識に格差があることが課題となっているため、令和6年5月の新庁舎移転を契機にデジタル化と働き方改革について助言及び職員研修を行う。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員のDX化・デジタル活用に関する意識の改革と、新庁舎移転にあわせたDX化の推進。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	当町の状況を踏まえ、どのような研修がいいのかを指導いただいた。（DX推進の必要性、デジタルを活用した働き方、文書管理システム、グループウェア等）また、他自治体の状況を伺い当町に適した研修内容を検討いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	DX推進チームの課題として「新庁舎移転に向け何をすべきか」と思案するきっかけとなり、まずは研修を通して「各職員の意識改革」が必須という結論に至りました。また、新庁舎ではLGWAN無線化を予定しており、その活用方法についてご教示いただきました。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	職員のデジタルマインド向上、新庁舎のデジタル活用	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

